

久保建材工業さま 審査報告書

リーダーシップ及びコミットメントに関して

P J R 審査員

2018.2.27

全体会議を中心として当社はQMS〔環境マネジメントシステム〕/EMS〔品質マネジメントシステム〕を有効に運営していることを確認した。

当社においては、工事部門、重機輸送部門、ダンプ建材運搬部門で構成されている。公共工事の受注状況に影響を受けない経営を継続して目指されている。経営者として、審査時にタブレット端末を活用され、写真データと共に瞬時に客観的証拠を御提示頂いた事により、スムーズ且つ効果的に審査を進める事ができた。

当社のホームページは、常に最新版に更新されていて、重機、施工・業務事例等が明確に検証できる状況にある。昨年審査以降では、社内照明のLED化、コンプレッサーの更新、タイヤショベル（930M）導入等の有益な環境側面に繋がる設備投資が積極的に行われていた。その結果、昨年12月本年2月にかけての豪雪に際して、迅速な除雪対応が取られている状況であった。これらはMSを担うリーダーシップとして、当社の内部・外部の課題から適切なご決断を行った結果、利害関係者のニーズ・期待に十分に應える形となっている。同時に当社のリスク及び機会への取組みとしても有効に機能していることを証明している。

現在メーカーと共同としてトレーラーダンプの技術開発（油圧制御）を進めており、当社の生産性向上に向けた活動が展開されている。これらは日本最初の流量の制御を実現したものであり、金沢市で初の三軸ダンプ車両導入が実行される予定である。

更には、コンプライアンス及び事故予防の重要性を考慮して、ISO39001取得（道路交通安全マネジメントシステム）に向けた計画が進行している。

以上より、リーダーシップ及びコミットメントの実証責任を確認することができた。